

授業科目名	専門演習 (卒研含む)	科目コード	G2504F14
英文名	Major Seminar II (including Graduation Thesis)		

科目区分	観光専攻科目 - 総合
------	-------------

職名	教授	担当教員名	助重 雄久
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	木曜日	時限	2限目
開講時期	4年通年	授業の方法	演習
必修・選択	専攻必修	単位数	12単位

授業の概要	<p>フィールドワーク等を主体とした研究調査を行い、卒業論文の作成を進めていく。また、随時就職指導(エントリーシート・履歴書の指導等)や相談も行う。</p>		
-------	--	--	--

キーワード	卒業論文	フィールドワーク		
-------	------	----------	--	--

到達目標	大学生生活4年間の集大成として、フィールドワークや自分で収集したデータの分析を主とした卒業論文を作成することができる。			
	他のメンバーと協調しながらゼミ活動に取り組むことができる。			

ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力(専門性の向上)
カリキュラムポリシー	専門性をさらに高める実習・演習

キー・コンピテンシー(重視する能力)				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法(授業方法)					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	卒業論文執筆に向けた現地調査、データ収集、文献解読およびその指導(随時、就職指導も行う)	
	【予習】	
	【復習】 一步一步、卒業論文の完成と就職先の内定に向けて邁進する。 「邁進」の意味がわからない場合は調べておくこと。	30分
第2回	卒業論文執筆に向けた現地調査、データ収集、文献解読およびその指導(随時、就職指導も行う)	
	【予習】	
	【復習】 一步一步、卒業論文の完成と就職先の内定に向けて邁進する。	30分
第3回	卒業論文執筆に向けた現地調査、データ収集、文献解読およびその指導(随時、就職指導も行う)	
	【予習】	
	【復習】 一步一步、卒業論文の完成と就職先の内定に向けて邁進する。	30分
第4回	卒業論文執筆に向けた現地調査、データ収集、文献解読およびその指導(随時、就職指導も行う)	
	【予習】	
	【復習】 一步一步、卒業論文の完成と就職先の内定に向けて邁進する。	30分
第5回	卒業論文執筆に向けた現地調査、データ収集、文献解読およびその指導(随時、就職指導も行う)	
	【予習】	
	【復習】 一步一步、卒業論文の完成と就職先の内定に向けて邁進する。	30分
第6回	卒業論文執筆に向けた現地調査、データ収集、文献解読およびその指導(随時、就職指導も行う)	
	【予習】	
	【復習】 一步一步、卒業論文の完成と就職先の内定に向けて邁進する。	30分
第7回	卒業論文執筆に向けた現地調査、データ収集、文献解読およびその指導(随時、就職指導も行う)	
	【予習】	
	【復習】 一步一步、卒業論文の完成と就職先の内定に向けて邁進する。	30分
第8回	卒業論文執筆に向けた現地調査、データ収集、文献解読およびその指導(随時、就職指導も行う)	
	【予習】	
	【復習】 一步一步、卒業論文の完成と就職先の内定に向けて邁進する。	30分

第9回	卒業論文執筆に向けた現地調査、データ収集、文献解読およびその指導(随時、就職指導も行う)	
	【予習】	
	【復習】 一步一步、卒業論文の完成と就職先の内定に向けて邁進する。	30分
第10回	卒業論文構想発表会に向けた準備	
	【予習】 卒業論文の背景と目的、構成、ここまでの進行状況が明確に説明できるよう準備する。	120分
	【復習】	
第11回	卒業論文構想発表会に向けた準備	
	【予習】 卒業論文の背景と目的、構成、ここまでの進行状況が明確に説明できるよう準備する。	120分
	【復習】 一步一步、卒業論文の完成に向けて邁進する。	
第12回	現地調査等で収集したデータの整理・分析およびその指導	
	【予習】	
	【復習】 一步一步、卒業論文の完成に向けて邁進する。 就職の内定をいただけていない学生は、全力で企業研究に取り組み、内定獲得を目指す。	90分
第13回	現地調査等で収集したデータの整理・分析およびその指導	
	【予習】	
	【復習】 一步一步、卒業論文の完成に向けて邁進する。 就職の内定をいただけていない学生は、全力で企業研究に取り組み、内定獲得を目指す。	90分
第14回	現地調査等で収集したデータの整理・分析およびその指導	
	【予習】	
	【復習】 一步一步、卒業論文の完成に向けて邁進する。 就職の内定をいただけていない学生は、全力で企業研究に取り組み、内定獲得を目指す。	90分
第15回	現地調査等で収集したデータの整理・分析およびその指導、授業アンケート	
	【予習】	
	【復習】 夏休みも努力を怠らず、卒業論文の完成に向けて邁進する。	300分
第16回	データの図・表・グラフ化作業およびその指導	
	【予習】	
	【復習】 計画より作業が遅れている場合は、自宅等で進めておく。	60分
第17回	データの図・表・グラフ化作業およびその指導	
	【予習】	
	【復習】 計画より作業が遅れている場合は、自宅等で進めておく。	60分

	データの図・表・グラフ化作業およびその指導	
第18回	【予習】	
	【復習】計画より作業が遅れている場合は、自宅等で進めておく。	60分
	卒業論文下書きの執筆	
第19回	【予習】	
	【復習】計画より作業が遅れている場合は、自宅等で進めておく。	120分
	卒業論文下書きの執筆	
第20回	【予習】	
	【復習】計画より作業が遅れている場合は、自宅等で進めておく。	120分
	卒業論文下書きの提出、修正点の指導	
第21回	【予習】	
	【復習】現地の追加調査が必要な場合は、寒くなって観光地が寂れる前に済ませる。	120分
	卒業論文下書きの提出、修正点の指導	
第22回	【予習】	
	【復習】現地の追加調査が必要な場合は、寒くなって観光地が寂れる前に済ませる。	120分
	卒業論文下書きの提出、修正点の指導	
第23回	【予習】	
	【復習】現地の追加調査が必要なのに済んでいない場合は、大至急済ませる。	120分
	卒業論文提出前最終報告会の準備	
第24回	【予習】ここまでにわかった結果を明快に説明できるよう準備する。	120分
	【復習】	
	卒業論文提出前最終報告会の準備	
第25回	【予習】ここまでにわかった結果を明快に説明できるよう準備する。	120分
	【復習】	
	卒業論文の仕上げと修正	
第26回	【予習】	
	【復習】卒業論文の執筆が遅れている人はアルバイト等をせず、ゼミ以外の日もできるだけ研究室にきて論文を書く。	180分

第27回	卒業論文の仕上げと修正	
	【予習】	
	【復習】 卒業論文の執筆が遅れている人は、ゼミ以外の日も研究室にきて論文を完成させる。 既に卒業論文が仕上がった人は見直しをして、さらに良い論文に仕上げる。	180分
第28回	卒業論文の仕上げと修正	
	【予習】	
	【復習】 卒業論文の提出までもはや一刻の猶予もない。ゼミ以外の日も長時間研究室に籠もり、論文を完成させる。 既に卒業論文が仕上がった人は見直しをして、さらに良い論文に仕上げる。	240分
第29回	卒業論文発表会の準備、論文要旨の執筆	
	【予習】 卒業論文の要点を簡潔かつ明快に説明できるよう準備する。	120分
	【復習】	
第30回	卒業論文発表会の準備、論文要旨の執筆、授業アンケート	
	【予習】 卒業論文の要点を簡潔かつ明快に説明できるよう準備する。	120分
	【復習】	
第31回		
	【予習】	
	【復習】	
第32回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	卒業研究の内容(ループリックに基づく卒業論文の評価 60%、卒業研究発表 10%、ゼミでの他の活動や受講姿勢 30%) 到達目標については、富山国際大学成績評価基準に従って評価する。 【ディプロマポリシー配分比率】 人間性：15%、 社会性：15%、 専門性：70%		
使用資料 <テキスト>	資料・データは各自の卒業論文テーマに合わせて、各自で収集すること。	使用資料 <参考図書>	受講生各人のテーマに応じて、随時紹介する。
授業外学修等	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業論文は12単位に相当するため、ゼミ時間外もフィールドワークや文献解読、データ整理、論文の執筆に多くの時間を割く必要がある。 ・ゼミ時間外(金曜のゼミ後等)にも随時指導を行う。11月以降は、個別指導を週2～3日行う。 ・就職活動等でやむを得ず欠席する場合は必ず担当教員に連絡すること。 		
授業外質問方法	<ul style="list-style-type: none"> ・研究室で随時受けつける(授業・会議・出張等で不在の時間帯を除く)。 ・Eメール(t-suke@tuins.ac.jp)、ゼミのLINEでも受けつける。Eメールの場合は件名と発信者の名前を明記すること。 		
オフィス・アワー	木曜 12:45-14:00 研究室		